

付着アレルゲン除去評価試験（スギ花粉）

目的

試験品を用いた付着スギ花粉アレルゲンに対する減少効果を評価する。

試験方法

- ① 試験機関：ニチニチ製薬株式会社 中央研究所
- ② 識別番号：C-383
- ③ 試験種類：除去
- ④ 対象分類：アレルゲン
- ⑤ 試験対象：スギ花粉アレルゲン
- ⑥ 試験品：MaSSC シールド光触媒フィルター
- ⑦ 試験条件：光源（無加工品は無）
（加工品は有）
「加工品はブルーテオの光源を使用した」
：風量（一）
：チャンバー容積（一）
：作用時間（90分、180分、1440分）
- ⑧ 試験方法：ELIZA法

試験結果

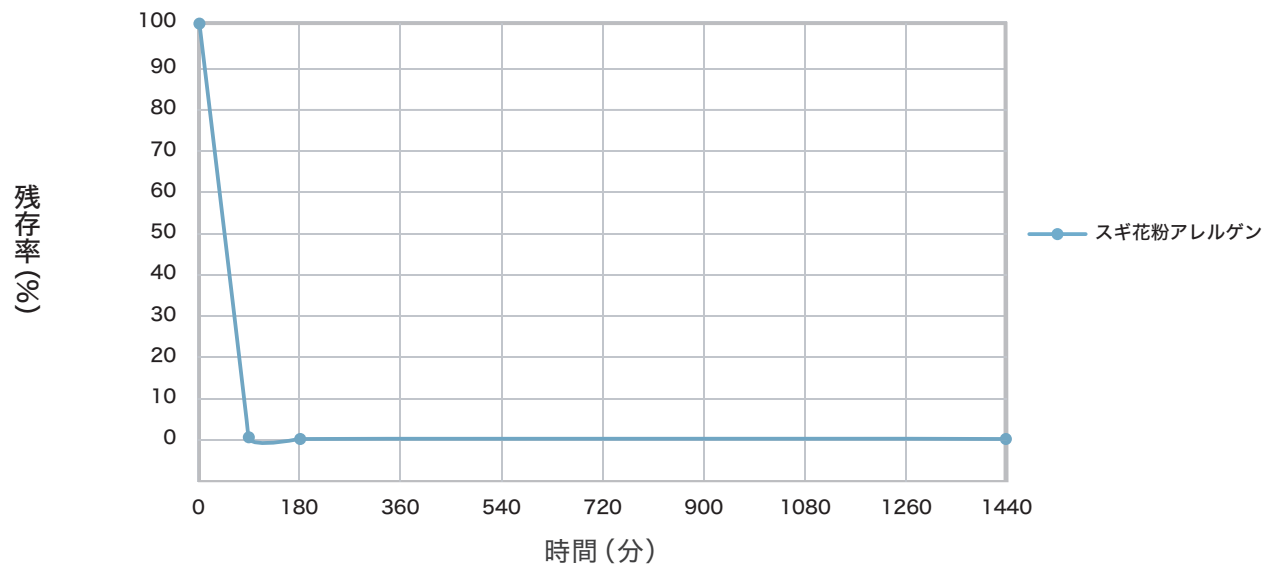
無加工フィルターと MaSSC シールド光触媒フィルターによる経過時間ごとのアレルゲン数を示した。

経過時間ごとのアレルゲン数

単位：ng/mL

	0分	90分	180分	1440分
無加工フィルター	516.2	186.6	171.0	207.6
MaSSC シールド光触媒フィルター	516.2	0.52	<0.5	<0.5

※<0.5 は検出限界未満を表す。



※残存率 (%) = MaSSC シールド光触媒フィルター (反応後濃度) / 無加工フィルター (反応後濃度) × 100

無加工フィルター (素材は試験品と同じアルミ繊維フィルター) に比べ、試験品 (MaSSC シールド光触媒フィルター) に光を照射した場合は、スギ花粉アレルギーの残存率は 90 分後に 1% 未満になったことを確認した。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。